東北自然エネルギー株式会社 (東北電力企業グループ)

松川地熱発電所発電設備更新工事に伴う「通気式」の実施について - 本格的な試運転の開始にあたり安全を祈願-

当社では、1966年に日本で最初の商業用地熱発電所として運転を開始した松川地熱発電所において、2022年秋以降、発電設備の更新工事を進めております。

様々な課題解決を図りながら工事を推進し、昨日(10月29日)、新しいタービンに初めて蒸気を通気し、今後の本格的な総合試運転開始に際して安全を祈願した「通気式」を実施いたしました。

総合試運転では、法令に定められた保安検査、機器設備の最適調整、性能確認などを行い、 来月 11 月中での営業運転開始を目指し、安全を最優先に継続して取り組んでいくこととし ております。

<更新後の発電所概要>

発電所名	松川地熱発電所
所在地	岩手県八幡平市松尾寄木
発電方式	汽力 (地熱)
出力	14, 990kW
運転開始	2025 年 11 月予定

・今回の更新では、既存の生産井を継続利用し、地下から噴出する蒸気量に最適化した 発電システムを構築しております。

以上

【問合わせ先】

東北自然エネルギー株式会社 技術本部 地熱事業部 電話 022-722-6620

1. 安全祈願通気式

拝礼、タービン起動操作 (和田社長)





2.更新工事進捗の状況



(手前から新冷却塔、新発電棟、旧冷却塔、旧発電棟)

※本資料に含まれる文章・画像・図表等の著作物は著作権法により保護されています。 無断での転載・複製・改変・配布等の行為は固くお断りいたします。